

第4章 景観計画の区域（法第8条第2項1号）

1. 景観計画区域の範囲並びに区分についての基本的な考え方

1-1 景観計画区域の範囲

これまでの那覇市都市景観条例においては、市域全域をその対象としてきました。

その景観施策を踏まえ、今後も市全域で良好な景観形成の推進が必要と捉え、景観法第8条第2項第1号に規定する景観計画区域は市全域とします。

景観計画区域（那覇市域全域）



1-2 基本的な区分の考え方

那覇市の景観の骨格を基盤的につくっているとみなされる要素や資源を「骨格的景観要素」と位置づけます。那覇市の場合は主に台地の斜面にある、ひとまとまりの樹林地や河川、海岸線、幹線道路などを指します。

地形やまちのまとまり、あるいは歴史的な集落地など、一定、類似的にまとまりが見られる地域・地区を「エリア」と位置づけます。

これらの基本的な考え方は、これまでの那覇市都市景観基本計画を踏襲しています。

2. 骨格的景観要素の設定

2-1 要素設定の考え方

骨格的景観要素とは、那覇市の景観を特徴づける地形や自然、歴史や都市施設及びそれらによって形づくられた景観要素を指し、「那覇らしさ」を代表的にあらわす場所であると位置づけて設定します。

ただし、ひとつのエリア内に含まれる場合は、それらの景観課題、景観形成方針などはエリアの重要な方針のひとつとして、エリア内においてまとめます。したがって、可能な限り、計画区域ごとの必要な事項（方針や行為の制限・基準等）の重複を避け一元的に分かり易くするため、骨格的景観要素を以下に分けることとします。（昭和61年9月策定的那覇市都市景観基本計画の「骨格的景観要素」を踏襲しながら設定。）

斜面樹林地

河川・海岸線（港湾水際線を含む）

骨格をつくる道路軸（モノレール軸・シンボルロード等を含む）

眺望景観（眺望点と視対象）

那覇市の景観は、自然景観、歴史文化景観、まちなみ景観、活動景観（生活風景）等で構成されているといえます。その中に眺望景観の対象になる（眺望点と視対象を有する）ものは幾つかあります。眺望景観は、これからも広く人々に親しまれていくべき景観であり、眺望景観の設定は、今後とも地域の人々と共に逐次設定していくべきであると考えています。

しかし、首里杜一帯の歴史的眺望点から見る歴史文化眺望景観は、那覇市の景観として保全することが重要であるにも係わらず、近年ますますその姿かたちを変えようとしています。首里杜一帯における歴史文化眺望景観に関わる眺望景観の位置づけと保全についての景観整備方針等を当計画で設定しておくこととします。



2 - 2 要素設定の基本的な方針

斜面樹林地・都市基幹公園

現在も比較的まとまって残る斜面樹林地で、地域・地区を区切るなどイメージアビリティが高い樹林地、または、歴史的に重要な意味を有する斜面樹林地（並びに比較的大規模な公園緑地）を骨格的景観要素とします。

河川・海岸線（港湾水際線を含む）

市域の西側に広がる海域と一体的な海岸線並びに市中を流れる河川等を骨格的景観要素とします。



首里金城町一帯



久茂地川



泊ふ頭



骨格的景観要素のうち
斜面樹林地、河川・海岸線など

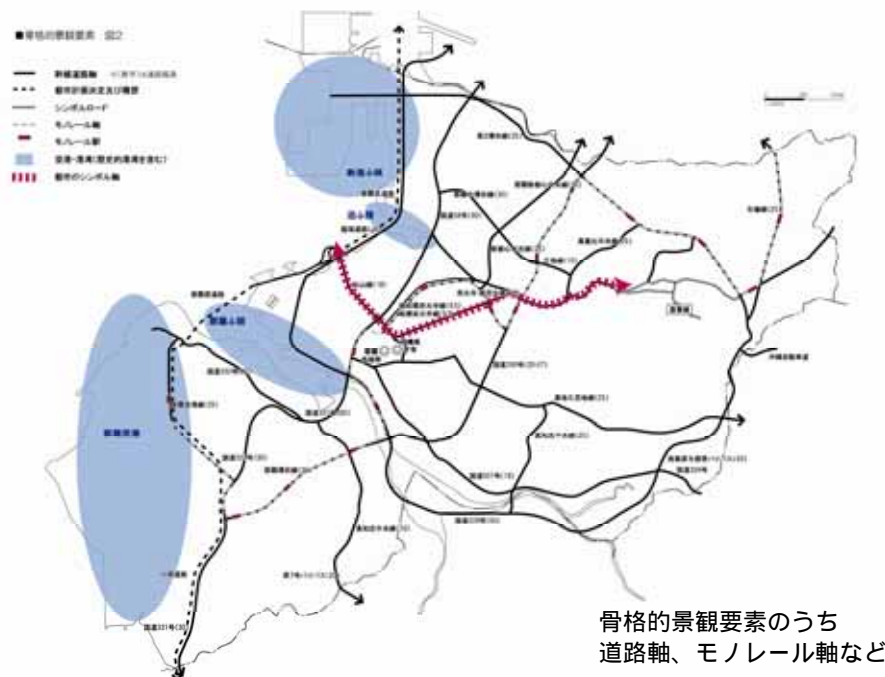
骨格をつくる道路軸（モノレール軸・シンボルロード等を含む）

以下の道路等を骨格的景観要素とします。

- ・那覇市の玄関口（空港・港湾）や市街地の風格のある景観をつくり、かつイメージアビリティが高い広域幹線など
- ・地域・地区の風格のある景観をつくり、かつイメージアビリティが高い幹線など
- ・地域・地区のシンボルとなる道路・歴史的に重要な道路など
- ・新しい視点場をつくる道路（モノレール軸とそれを含む道路）



モノレール：安里交差点



眺望景観（眺望点と視対象）

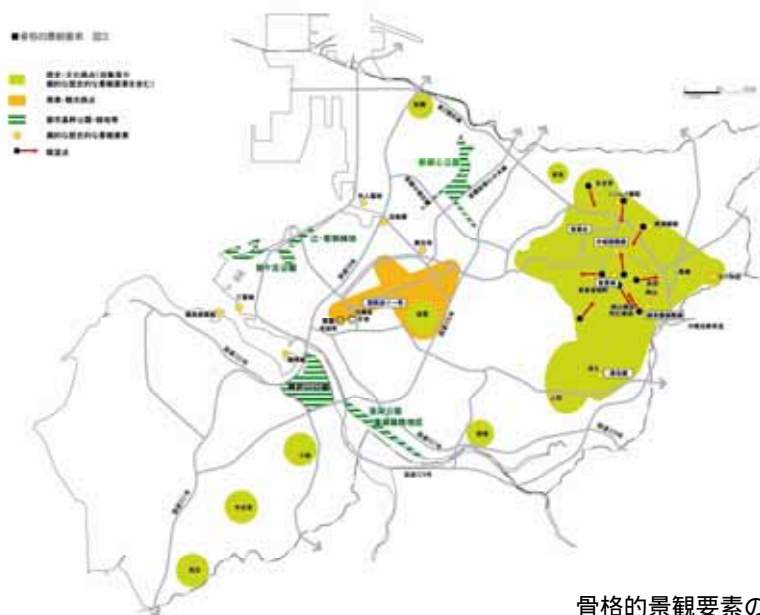
首里杜一帯の歴史的眺望点から見る歴史文化眺望景観を骨格的景観要素とします。
 また、眺望点は原則的に公共空間であり、誰でも自由に利用できる場所から選択します。



末吉宮から首里城周辺を見る



ニシムイから首里城周辺を見る



骨格的景観要素のうち
 歴史・文化拠点、眺望点など

2 - 3 骨格的景観要素の設定

以下の要素を骨格的景観要素とします。

斜面樹林地

類型	名称	備考
歴史的な緑・稜線 (スカイライン)	末吉公園一帯(ニシムイ御嶽の樹林を含む緑の骨格)	緑地全体。視被対象は末吉の森西端～ニシムイまでの稜線と樹林
	虎瀬公園一帯(緑の骨格)	公園周辺全体。視被対象は稜線と樹林
	弁ヶ岳公園一帯(弁ヶ嶽の樹林を含む緑の骨格・歴史的な祭祀の空間)	公園周辺全体。視被対象は稜線と樹林
	首里城公園一帯(首里城の骨格を形成する樹林)	公園周辺全体。視被対象は稜線と樹林
	首里崎山公園一帯(崎山御嶽・雨乞御嶽の樹林を含む緑の骨格・歴史的な祭祀の空間)	公園周辺全体。視被対象は稜線と樹林
歴史的港湾と一体的にあり象徴的な緑	天久緑地周辺の斜面樹林地	泊ふ頭を際立たせるシンボルとしての緑
	がじゃんびら公園一帯の斜面樹林地	那覇ふ頭一帯を際立たせるシンボルとしての緑・小祿地域を縁取る
地域の骨格を作る斜面樹林景	上間一帯の南斜面樹林地	識名台地を縁取る。視被対象は斜面樹林
	金城ダム両側(崎山・繁多川一帯)の斜面樹林景	首里台地南面及び繁多川の北面を縁取る
	森口公園一帯斜面緑地	小祿地域をがじゃんびらの斜面樹林と共に縁取る
その他の都市基幹公園		それぞれ一定の緑被率を有する樹林地

河川・海岸線(港湾水際線を含む)

<河川>

名称	支川等名称		範囲
安謝川	(末吉川)	汽水～真水	河口～末吉公園東端
安里川	(金城川)	汽水～真水	泊港～真地(内環状線)(金城ダムを含む)
	真嘉比川	真水	安里川合流点～首里山川町2丁目(県道28号線直下)(真嘉比遊水地を含む)
久茂地川	(久茂地川)	汽水	国場川合流点～安里川合流点
	ガープ川露出部	汽水～真水	久茂地川合流点～沖映通り樋川1丁目・農連市場付近～寄宮交差点
潮渡川		汽水	若狭河口～久茂地川合流点
国場川	(国場川)	汽水～真水	那覇ふ頭～上間・南風原町境界(漫湖を含む)

<海岸線>

名称	備考
泊・新港臨港地区水際線	
若狭公園水際線	
泊・新港臨港地区飛び地水際線	西海岸道路ゲートを含む
波の上海浜および旭ヶ丘公園水際線	
辻地区一帯の水際線	
那覇臨港地区水際線	人工海浜・三重城(歴史的遺産)を含む
那覇軍港水際線	御物城並びに屋良座森城(歴史的遺産)を含む
空港周辺水際線	

骨格をつくる道路軸（モノレール軌道・シンボルロード等を含む）

景観機能等	道路名称	範囲等
那覇市の玄関口（空港・港湾）や市街地の風格のある景観をつくるべき、かつイメージアビリティが高い広域幹線など	国道 58 号	明治橋～浦添市境界
	国道 329 号	国道 58 号交点～南風原町境界
	国道 507 号	国道 330 号交点～国道 329 号交点
	国道 330 号	国道 58 号交点～浦添市境界
	国道 331 号	明治橋～豊見城市境界
	国道 332 号	空港～国道 331 号交点
	西海岸道路 （那覇北道路）（那覇西道路）	トンネル部～浦添市境界（一部構想）
	沖縄自動車道入り口部	第二環状線交点～南風原町境界
	松山線	臨港道路交点～国道 58 号交点
	那覇空港線	国道 332 号交点～国道 331 号交点
	那覇空港自動車道 （小禄道路）	那覇空港～豊見城市境界
地域・地区の風格のある景観をつくり、かつイメージアビリティが高い幹線など	第二那覇環状線	臨港道路交点～真地久茂地線交点
	南風原与那原バイパス	第二環状線交点～国道 329 号交点
	臨港道路	国道 58 号～浦添市境界・新港
	那覇内環状線	国道 331 号交点～国道 329 号交点
	県道 7 号線	国道 331 号交点～県道 7 号バイパス交点
	県道 7 号バイパス	県道 7 号線交点～豊見城市境界
	真地久茂地線	開南線～第二那覇環状線交点
	開南線	県庁前線交点～真地久茂地線交点
	真和志中央線	国道 329 号～第二那覇環状線交点
	石嶺線	第二那覇環状線交点～松川石嶺線交点
	汀良西原線	第二那覇環状線交点～西原町境界
	国際通り線	県庁前線交点～又吉線交点
	那覇中環状線	国道 58 号交点～真和志中央線交点
	那覇新都心中央線	那覇中環状線交点～第二那覇環状線交点
新都心牧志線	那覇中環状線交点～御成橋崇元寺線交点	
地域・地区のシンボルとなる道路・歴史的に重要な道路など	首里シンボルロード	龍潭線（県道 40 号線）・首里城線・綾門大道
	又吉線	県道 40 号線
	松川石嶺線	県道 40 号線・県道 28 号線
新しい視点場をつくる道路など	沖縄都市モノレール	（道路名称番号 30～32 を除く） 那覇空港線・国道 331 号・那覇内環状線・ 国道 329 号・国道 58 号・国道 330 号・ 第二環状線・（石嶺線）・汀良翁長線
	旭橋崇元寺線	沖縄都市モノレールが通る道路
	御成橋崇元寺線	沖縄都市モノレールが通る道路
	崇元寺姫百合線	沖縄都市モノレールが通る道路



国際通り



モノレール：赤嶺駅近く

眺望景観

眺望点と視対象

	眺望点(～から)	視対象(～に対する)
歴史文化 眺望景観	末吉宮	<歴史的建造物>首里城 <歴史的・伝統的なまちなみ>首里杜一帯
	ニシムイ御嶽	<歴史的建造物>首里城 <歴史的・伝統的なまちなみ>首里杜一帯
	虎瀬公園一帯	<歴史的建造物>首里城 <歴史的・伝統的なまちなみ>首里杜
	首里城広福門広場	<歴史的な稜線と緑の景>末吉の森・ニシムイ・虎瀬の樹林と緑の稜線 <歴史的・伝統的なまちなみ>首里杜一帯
	首里城東のアザナ	<歴史的な稜線と緑の景>弁ヶ嶽一帯と緑の稜線 <歴史的・伝統的なまちなみ>首里杜一帯(首里三箇のまちなみ)
	崎山御嶽	<歴史的な稜線と緑>弁ヶ嶽と緑の稜線 <歴史的建造物>首里城 <歴史的・伝統的なまちなみ>首里杜一帯(首里三箇のまちなみ)
	首里城京の内	<歴史的な稜線と緑>崎山御嶽、雨乞御嶽一帯と緑の稜線
	繁多川公園	<歴史的・伝統的なまちなみ>首里金城町一帯
	首里城西のアザナ	<歴史的眺望点からのまちなみ>西の海を背景とした市街地



首里金城町一帯



首里崎山町一帯と金城ダム



西のアザナから見た那覇のまち